

ひとえだ

# 一枝のゆめ通信

Piece of Dream Foundation Letter

## 第11号

発行日：2022年5月31日  
発行人：矢野 忠 編集・印刷人：藤井亮輔  
〒115-0045 東京都北区赤羽1-45-5  
クロスポイント赤羽1F  
電話：03-6310-5172  
FAX：03-6310-5172  
振替口座：00170-4-487300  
(ゆうちょ銀行)

マスクと「空気」／理事会報告／2021年度臨床実習生アンケート結果／「一枝のゆめ治療院の現場より」第13号／第6期賛助会員とご寄付をいただいた方々／新職員の紹介／入会ならびに会費納入のお願い／編集後記

### ◎ 財団のミッション

- ・高い資質を備えた鍼灸マッサージ師を育成します
- ・三療の魅力と価値を発信し若者に夢を与えます
- ・視覚に障害のある業者の就労や経営を支援します
- ・地域の人々や労働者の健康づくりを支援します
- ・ミッションを推進する活動拠点の整備を目指します

## — マスクと「空気」 —

マスク着用の緩和に国が旗を振り始めました。インバウンド（外国人旅行者）を増やすための地ならしかも、と眉に唾をつけたくなりますが、夏ビールの季節、左党（呑み助）にとって口や鼻の開放にお上のお墨付きをもらえるのはありがたいことです。

ただ、全国の新規感染者数は3万人超えが続いています（5月26日現在）。変異株の新系統も出始めました。旗を振るタイミングが早すぎたのではと気がかりですが、幸い、「開放派」はまだ少数派のようです。2年余りのコロナ下でマスク着用の習慣や自己防衛の意識が染みついた証と言えますが、世間の目、つまり「空気」に同調しやすい国民気質がマスクの紐を締めさせている現実もあるように思います。

なにせ日本には、『抗「空気」罪』なる不文律があるそうで、評論家の山本七平によれば、この暗黙の掟を犯した者は最も軽くて「村八分」の刑に処せられるとか。恐るべしです。論理や常識や科学の道理が通用しないところも「空気」の怖さです。一方で、「空気」は人に似て移ろいやすい。マスクの「熱中症起因説」が流されたり、4回目のワクチン接種率が高くなったり、クールビズの時のようにお偉方が率先垂範したりすると、その色合いはオセロのように“くるり”と変わるかもしれません。そういうスイッチを持っているところも「空気」の怖さです。

スイッチがオンになるのはインバウンドが市中に増え始める夏場と見ています。外での着用習慣を持たない旅行者と暑さとにいざなわれれば、マスクを外したくなるのが人情。その心理と「村八分」を恐れる心理とが共鳴し合えば、「着用派」の多くは“くるり”と「開放派」に転ずるでしょう。結果、秋風の立つころ感染者が増え始め、年の瀬が迫るころ「マンボー」が復活する。独断的な想像にすぎませんが、「いつか来た道」です。

この轍を繰り返さないためにも、開放の「空気」に諾々と従うだけでは面目が立ちません。マスクの紐は常識の範囲と状況判断で締めるときはしっかり締める。その上で、夏ビールの喉ごしは大いにしっかり楽しむべし。このメリハリ、「村八分」は免れますか？ 山本先生。 （専務理事：藤井亮輔）

### 研修風景



骨格の触察練習



筋の触察と筋パルス

## 理事会報告

第6期臨時理事会が役員8名（委任状1名を含む）の出席の下、去る5月15日にオンラインで行われ、次年度の主要6事業を含む事業計画と予算案が全会一致で承認されました。以下、議案書を抜粋・要約して報告いたしますが、当財団が核となって進めてきた、「国際鍼灸手技療法総合研修センター構想」の実現に向けた関係団体間の協議の進捗状況も掲載していますので、ぜひご覧ください。

○主要事業6項目：①一枝のゆめ治療院の運営 ②講座の開催 ③講師の派遣 ④研修生の受け入れ  
⑤臨床実習生の受け入れ ⑥卒後鍼灸手技研究会の事務代行

### 第1号議案 第7期事業計画

#### 1. 一枝のゆめ治療院の運営

地域で暮らす人々や働く方々に安全で良質な施術を適正料金で提供する。患者数の増大を図るため、ホームページの一層の充実を図り企業向けチラシを郵送するなど広報活動を強化する。

#### 2. 講座・セミナーの開催

下記A～Cの講座を開講する。各講座とも1シリーズを3回（1回の講義時間5時間）で構成し、受講料は1シリーズ（3回）ごとに36,000円とする。

【A講座】臨床力向上セミナー：5シリーズ・15回

【B講座】鍼灸マッサージ師のための機能訓練実践講座：4シリーズ・12回（毎月第2土曜日）

【C講座】鍼灸マッサージ師のためのベッドサイド英会話：1シリーズ・3回

#### 3. 講師派遣事業

4月末日時点の講師派遣依頼件数は以下のとおりです。

| 講師派遣先        | 回数 | 講師        |
|--------------|----|-----------|
| 東京都盲人福祉協会    | 4  | 坂井友実 藤井亮輔 |
| アルファ医療福祉専門学校 | 1  | 藤井亮輔      |

#### 4. 研修生の受け入れ

第3期研修生の選考試験が3月20日に行われ応募者8名中7名を合格、1名をテスト生（5月より正規研修生）として受け入れた。第3期研修は継続1名を含む9名で4月1日より始まっている。

### 第3期研修生名簿（五十音順）

|   | 氏名    | 出身学校            | 研修曜日 | 備考         |
|---|-------|-----------------|------|------------|
| 1 | 牛田洋介  | 花田学園 日本鍼灸理療専門学校 | 火・金  |            |
| 2 | 大久保沙織 | 日本医学柔整鍼灸専門学校    | 火・金  |            |
| 3 | 北川裕子  | 東京医療専門学校        | 木・土  |            |
| 4 | 権田昌子  | 東洋衛生学園専門学校      | 月    | 継続（第2期研修生） |
| 5 | 杉内邦江  | 東洋鍼灸専門学校        | 木・土  |            |
| 6 | 成瀬みさ  | 東洋鍼灸専門学校        | 月・金  |            |
| 7 | 藤澤由美子 | 東京医療専門学校        | 月・土  |            |
| 8 | 布野聡一郎 | 東洋鍼灸専門学校        | 月    |            |
| 9 | 茂木裕磨  | 花田学園 日本鍼灸理療専門学校 | 火    |            |

## 5. 臨床実習生の受け入れ

第7期も臨床実習生を可能な範囲で受け入れる。すでに、日本鍼灸理療専門学校（6月～12月）と埼玉県立埼保己一学園（7月・8月）からの延べ約200人以上の実習生を受け容れる予定。

## 6. 卒後鍼灸手技研究会の事務代行（資料）

卒後鍼灸手技研究会の会員名簿（一般会員、DVD会員、団体会員）の管理、研究会（年6回）の開催通知と教材（点字を含む）の作成、DVDの製作・梱包・発送等の業務を代行する。

### 第2号議案 第7期収支予算（別紙）

### 第3号議案 評議員候補者の推薦に関する件

任期満了に伴い荒川明宏評議員を評議員候補者として評議員選定委員会に推薦した。

### 第4号議案 評議員選定委員会の外部委員推薦に関する件

定款第10条第2項に基づき、下記の者を評議員選定委員会の外部委員に推薦する。

- ・岡愛子（筑波大学視覚特別支援学校教諭）
- ・菅原寿彦（埼玉県立埼保己一学園教諭）

※理事会後、評議員選定委員会がメール上で行われ荒川明宏氏が評議員に選出された。

## ○報告

（1）国際鍼灸手技療法総合研修センター構想の4者協議について

ヘレンケラー学院の跡地に日本視覚障害者団体連合（日視連）、国際視覚障害者援護協会（IAVI）、東京ヘレンケラー協会及び一枝のゆめ財団が共同で、視覚障害あはき師の資質向上を図るための研修センターを障害者総合支援法に基づく就労移行支援事業所に位置づけて設置する案件について、5月10日に行われた第6回4者協議の概要が藤井理事より報告された。その後、竹下理事（日視連会長）より、①就労移行支援事業とグループホーム事業を行いたい。②開設年度は2025年度としたい。③経営主体は日視連が担いたい。④事業所の運営は一枝のゆめ財団に委託したい等の説明がなされた。

（2）新型コロナウイルス感染症対策に係る事業復活支援金100万円が採択された。

（3）懸案になっていた第7期以降の「ゆめ会員」（会費2万円）の納金方法について、5年分前納ではなく分納方式で行いたい旨、報告があり了承された。

## ○談話

2期にわたり延期されている、『第3回全国あん摩マッサージ指圧コンテスト』の開催に関する意見交換を行った。賛成意見が多かった一方で、参加者が多く集まる仕掛けが必要、収支面の黒字化を図るべき等の意見が出された。開催する方向で関係業団に働きかけるなど、具体案を立てることになった。

## 2021年度臨床実習生アンケート結果

2021年度の臨床教育実習生61人（横浜市立盲特別支援学校1名、日本鍼灸理療専門学校58名、筑波大学附属視覚特別支援学校2名）を対象に、実習後に実施したアンケート結果を報告します。

### ○結果の概要

問1 臨床実習で学習した内容はあなたにとって有意義でしたか？

「とても有意義」の割合が3分の2（66.7%）で最も高く「ある程度有意義」は約3割（31.1%）で、両者を合わせるとほぼ全員（97.8%）が「有意義だった」と回答した。

## 問2 臨床実習の日数や時間は満足できるものでしたか？

「ある程度満足」(48.9%)の割合が最も高く、「とても満足」(37.8%)と合わせた「満足」の割合は86.7%だった。一方、「あまり満足しない」(6.7%)、「どちらともいえない」(6.7%)の割合は13.4%を占めた。

## 問3 指導教員の教え方や対応は満足できるものでしたか？

「とても」(60%)と「ある程度」(33%)を合わせると、93%が「満足」と回答した。

## 問4 職員(研修生を含む)の対応は満足できるものでしたか？

「とても」(64%)と「ある程度」(29%)を合わせると、93%が「満足」と回答した

## 問5 全体をとおして、今回の臨床実習は満足できるものでしたか？

「とても満足」(59%)と「ある程度」(39%)を合わせるとほぼ全員が「満足」と回答した。

## 問6 一枝のゆめ財団の理念や事業に対し理解は深まりましたか？

「とても」(27%)と「ある程度」(64%)を合わせると、9割以上が「深まった」と回答した。

## 問7 一枝のゆめ治療院の治療方法に対し興味や関心は深まりましたか？

「とても」(38%)と「ある程度」(53%)を合わせると、9割以上が「深まった」と回答した。

### 【自由記述】

1. マンツーマン指導をしていただき、デモもしていただいたりとても有意義な時間になりました。
2. とても親切・丁寧なご指導でした。次年度も引き続き実施できると良いと思います。
3. 見学した技術を、同行者とすぐに実践できるとさらに理解が深まるように感じました。
4. 触診について練習ができてなかったところや疑問に思っていたことを、実技をしながら教えていただいたり、狙った筋肉に刺せているかをパルスで確かめたりなどを体験した。やったことないことも多かったし、鍼灸師として臨床に出る前に練習しておかないといけないことばかりだったので、このままだと働けないと思った。臨床現場での経験を学生の間に積んでおくべきだった。
5. もっと実習の回数があったらいいと思った。卒業後の興味やイメージも広がるように思えた！
6. 分かりやすくご指導して頂きありがとうございました。
7. 神経パルスはとても興味深かった。禁忌の場所を質問したが、とても明快な解説をして頂けた。
8. 患者さんがいない時間に勉強会をしていただきとてもためになった。
9. 患者様の施術の見学をして、施術の合間や施術後に細かく丁寧に説明をしていただきました。また、質問に対していろいろな実技も教えていただきとても勉強になりました。
10. 2人の実習生のうち、1人はカーテン越しに見学になってしまうのが少し残念でしたが、丁寧に教えていただきありがとうございました。
11. マンツーマンで教えて頂きとても有意義な時間でした。神田さんに模擬患者さんになって頂き、検査や診断の方法も勉強になりました。赤羽という場所もいいですね。一杯飲んで帰りました。
12. 経験を基に治療の流れの説明と治るまでの期間を患者さんに伝えておられる様子を見せていただき大変感銘を受けました。今回の実習を快く引き受けてくださり本当にありがとうございました。
13. 治療院の大まかなオリエンテーションをもう少しやっていただきたかったです。

※ アンケートの詳細は当財団のホームページでご覧になれます。





## 冷え症と冷え性のセルフケア

### 【冷え症と冷え性】

(1) **冷え症と冷え性**：冷え症は手足や腰が冷たいと感じ、治療を必要とする症状を指します。一方の冷え性は冷たいと感じやすい体質を指します。多くの場合、冷え性の人が冷え症を訴えます。従って冷え症の症状に対する対症療法では一時的に冷え症状は改善しますが、また冷えに悩まされます。冷え症の治療には、その原因となっている「冷え性」への治療が必要です。ただし、冷え症の原因は冷え体質だけではなく、自律神経機能の変調や血管の病変、代謝の異常など様々な病態によって発症しますので原因を明らかにして対処することが重要です。

(2) **冷え症の定義**：冷え症とは、「日本では社会通念として存在し、通常の人々が苦痛を感じない程度の温度環境下において、手足末梢や両下肢などに異常な寒冷感を自覚し、慢性の経過をたどっているものをいう。」、あるいは「身体の特定位点のみが特に冷たく感じ、程度の差はあれど何らかの不快感を伴うものを言い、不定愁訴の一種とされている。」など統一した定義はありませんが、図1に示すように一般的には四肢末梢の冷え感として捉えられています。

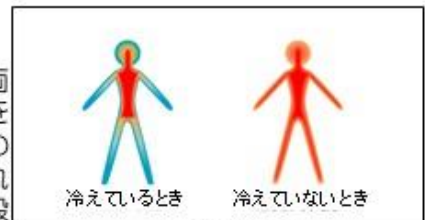
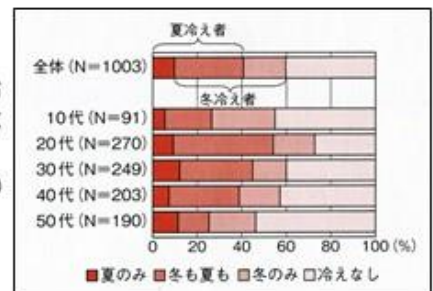


図1 冷え症

### 【冷え症の実態—夏冷えと冬冷え】

女性において冷えを訴える年代は、20代～40代が多く、夏でも冬でも冷えに悩まされている女性が多いことが分かりました。夏は冷房、冬は気温の低下によるものと思われます。まさに冷えに敏感な体質、即ち「冷え性」が根底にあることを示唆するものと思われます。しかも冷えを訴える身体部位は夏、冬ともに足先と手先であり、腰の冷えは冬で50代が多いといった特徴がみられます。図2は年代別に見た冷え者を示します(花王、女性の冷えの意識実態、2006より)。



### 【東洋医学からみた冷え】

東洋医学では、「冷え性」は身体を温める「陽気」の不足と捉えます。身体を暖める力が不足していますので、寒いとは感じない室内においても冷えを訴えます。いずれにしても「冷え性」の本態は、陽気不足ということですから、陽気を補い、体質改善が必要です。寒い環境に長時間、暴露すると冷えが発症しますが、この場合は「冷え症」とは捉えません。冷え性を放置しておく、やがて身体各部の正常な機能が損なわれますので、冷え性の改善は病気予防に繋がります。

### 【現代医学からみた冷え】

冷えを発症させる原因は多岐にわたります。表1に示すように様々な病態により、「冷え」の症状が発症します。身近なところでは、脊柱管狭窄症、手根管症候群、胸郭出口症候群、閉塞性動脈硬化症などです。

これらの疾患は、手、足あるいは腰の痛みを伴い、時には手や足のしびれや感覚障害を伴います。冷えにこれらの症状を併発している場合は、医療機関を受診してください。

表1 冷えを発症させる疾患

|        |   |
|--------|---|
| 脳の障害   | 脳血管障害、脳腫瘍、外傷など  |
| 脊髄障害   | 椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症、多発性硬化症、後縦靭帯骨化症、外傷、腫瘍等  |
| 末梢神経障害 | 糖尿病性、アルコール性、癌性ニューロパチー、ギランバレー症候群、甲状腺機能低下症、アミロイドーシス、手根管症候群、足管トンネル症候群、胸郭出口症候群、外傷、腫瘍等 |
| 血行障害   | 閉塞性動脈硬化症、パージャージャー病など  |
| その他    | 貧血、自律神経失調症  |

### 【冷え症のセルフケア—ツボ温灸療法】

上記したように、冷え症の本態は、陽気不足による「冷え性」ですから、陽気を補うことが大切です。このことに加えて「冷え症」の部位にあるツボを加えます。すなわち原因療法と対症療法の組合せが効果的です。陽気を補うツボが「関元」(臍から指四本幅下)に取る。これに足の冷えは「三陰交」(内果の最も高い部位から指三本幅上で脛の骨の際に取る)、足先の冷えは「太衝」(足背で親指の骨と第2指の骨の交わる場所の前のくぼみ)に取る)を加えます。

これらのツボに温灸を1回～3回行います。ヒリヒリ感を感じたらすぐに温灸を取り除いて下さい。



長生灸



せんねん灸



太陽



## 第6期賛助会員とご寄付をいただいた方々

(2022/5/31 現在)

| ゆめ会員 | 一般会員 | 法人会員 | 寄付者 |
|------|------|------|-----|
| 65人  | 37人  | 5団体  | 41人 |

### ◎会員

#### ◎ゆめ会員（敬称略）

【青森県】大久保友芳、南館邦士【福島県】佐藤功、渡辺雅彦【宮城県】渡辺春男【群馬県】山田信代【栃木県】坂本一【茨城県】小林公子、野口栄太郎、【千葉県】長岡英司、藤井勝治、株式会社サンライズジャパン【埼玉県】川島恵司、近藤宏、菅原寿彦、前田智洋、山口智、譲矢正二【東京都】足達謙、新井愛一郎、安野富美子、石渡博明、植田員弘、古賀義久、坂井友実、笹川吉彦、丹澤章八、藤井晃子、藤井克徳、藤井真理、藤井亮輔、藤井ゆき代、与那嶺岩夫【神奈川県】小谷田作夫【石川県】宮村健二【静岡県】小田木宏江、陳中医研究所、松尾春正、松尾真行【岐阜県】川喜田健司【愛知県】菱田俊彦、菱田岐代子【奈良県】喜多嶋毅【京都府】竹下義樹、矢野忠【兵庫県】中西初男、蓬菜阿弥【岡山県】竹内昌彦【島根県】小川幹雄【山口県】安田和正【愛媛県】和田浩一【福岡県】岡田富広、野村秀紀、吉松政春【長崎県】東濱啓【鹿児島県】木村正宏【沖縄県】大城保夫、下地幸夫、知花光秀、友寄隆光、仲宗根義美、中本与一、仲村渠弘康、福里実【アメリカ】岩本光弘

#### ◎一般会員（敬称略）

【青森県】木村教雄、中村幸雄【群馬県】松浦良民、【栃木県】石上善彦、兼目忍【茨城県】塙太一【埼玉県】今井弘之、内田玲子、川島恵司、山口智【東京都】新井愛一郎、新井律子、新谷弘子、大谷正子、香川邦生、木村葉子、笹川吉彦、志村まゆら、竹内幸男、丹澤章八、【神奈川県】小井土善彦、古賀公子【山梨県】飯野由利【静岡県】岡田剛、曾根原容子【長野県】関口かおる【岐阜県】松浦研一【奈良県】喜多嶋毅【京都府】廣正基、角谷英治、角谷真子【大阪府】郡司弘子【鳥取県】小倉孝之【島根県】岩谷久美子【香川県】大町雅志【福岡県】原田八千代、三原健朗

#### ◎法人会員（敬称略）

学校法人花田学園日本鍼灸理療専門学校、株式会社フレアス、公益社団法人全国病院理学療法協会、公益社団法人東京都はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧師会、セイリン株式会社

#### ◎ご寄付をいただいた方々（敬称略）

【青森県】木村教雄、南館邦士【福島県】渡辺雅彦【群馬県】松浦良民、山田信代【千葉】指田忠司【埼玉】今井弘之、川島恵司、駒崎友和、徳竹忠司【東京都】新井愛一郎、新谷弘子、石渡博明、植田員弘、香川邦生、木村葉子、竹内幸男、丹澤章八、藤井晃子、藤井ゆき代、藤井亮輔【神奈川】小井土善彦【長野県】関口かおる【静岡県】岡田剛、小田木宏江【岐阜】松浦研一【鳥取】小倉孝之【島根】小川幹雄【愛知県】菱田岐代子【京都府】角谷英治、角谷真子、竹下義樹、廣正基、矢野忠【岡山県】竹内昌彦【香川】大町雅志【沖縄県】下地幸夫、當眞三男、仲村渠弘康（他、非公表2名）

皆様の温かいご支援に、心より厚く御礼申し上げます。

## 新職員紹介

皆様、初めまして。今年度より一枝のゆめ財団事務局でお世話になります中嶋と申します。昨年度は一枝のゆめ財団の研修生として一年間様々なことを学ばせて頂きました。施術者としても事務員としても未熟な部分が多々ございますが、一日一日を大切に成長できるよう精進して参ります。皆様方からの温かいご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。(事務局 中嶋 雄大)

## 入会ならびにご寄付のお願い



当財団の運営費は、主に治療院収入と講座収入のほか、会員の方々からの年会費とご寄付によって賄われています。コロナ下で景気が低迷し物価が上昇するなど暮らしを取り巻く環境が厳しさを増す中でのお願いで甚だ心苦しく存じますが、皆さまにおかれましては、前期に引き続き、ご無理のない範囲でご支援をたまわりますよう、何とぞお願い申し上げます。

個人会員は「一般会員」(年会費 5,000 円)と「ゆめ会員」(同 20,000 円)に分かれています。「法人会員」は一口 30,000 円です。

また、当財団の趣旨に賛同してくださる方々からのご寄付は、用途を指定できる寄付行為と指定されない寄付行為(一般寄付)がありますが、今年は後者に限らせていただきます。可能な範囲のご芳志をたまわりますよう、何とぞお願い申し上げます。

なお、会費・ご寄付の送金につきましては、同封の振込用紙をご使用になるか、下記の口座にお振込みいただきますようお願いいたします。

- ゆうちよ銀行からのご入金  
記号・番号：00170-4-487300  
名称：一般財団法人 一枝のゆめ財団
- 他の銀行からのご入金  
銀行名：ゆうちよ銀行  
支店名：〇-九店(ゼロイチキュウ)  
口座種類：当座預金  
口座番号：0487300

| 賛助会員の区分 |      | 会 費      | 期 間 |
|---------|------|----------|-----|
| 個人      | 一般会員 | 5,000 円  | 1 年 |
|         | ゆめ会員 | 20,000 円 | 1 年 |
| 法人      |      | 30,000 円 | 1 年 |

## 編集後記

今年度は第2期研修生7名のうち6名の研修が修了し、新たに8名が入所しました。昨年度より2名多い研修生となり、昨年度以上に治療院は日々活気に満ちております。6月からは臨床実習生も来院します。研修生と切磋琢磨し一つでも多くのことを吸収していただけたらと思います。昨年度の臨床実習生の声が届いておりますのでぜひご覧ください。また、今回も『一枝のゆめ治療院の現場より第13号』を矢野先生にご執筆頂きました。

最後になりますが、研修が修了いたしました6名の新たな門出に、ご多幸がありますようお願い申し上げます。  
(事務局 中嶋 雄大)